



コマの例



成形品の例

担当者は頭を下げて仕事してくれない。困ったときだけ頼みにくる。ところがその人は、うちの一番大事なお客様じゃないか。とにかく全員かかって、命がけで完成させろ。そして、渡すときには頭を下げて、「ありがとうございました」と挨拶して帰って来い。すべてが金じゃないんだ」と。今でも顔を合わせるたびに、「あの時は本当に助かりました」と言ってくれます。

常に新しいことに チャレンジしていく

—今後、どのようなことに取り組もうとされていますか。

浪岡 私どもが目指していくのは、いかに早く高品質の試作品をお客様にお届けするかということに尽きます。そこで、向こう1年の間に、既存の成形機を使って5秒サイクルで成形ができる技術を確認しようと取り組んでいます。基本的にはキャビとコアそれぞれのコマがあれば成形はできるわけです。それをロータリ方式で回して、中間で製品を取り出すという構想です。そして、金型についてはアルミベースで何十万ショットも打てる金型の開発を目指しています。昨年、国の補助金を得てカセット方式の簡易型システムを完成させています。その実績を見ますと、全然問題なく行けると思っています。

しかし、私どものモノづくりはまだほんの入り口に差しかかった段階で、本格的な展開はこれからだと考えています。1年後に5秒サイクル成形技術を確認したからといってその技術に固執する

のではなく、その次にはまた何か新しいことにチャレンジしているはず。そしてさらに将来、究極的には金型を使いたくありませんから金型レスで、空間でモノをつくりたいという夢を描いています。このように、現時点ではあり得ないと思われることにチャレンジして、1年後、3年後には実現していく。そういう最高のモノづくりのできる集団でありたいとの思いから社名を「ベストテクニカル」と名付けているわけです。

—1つの技術を開発してもそこに止まるのではなく、さらに新しい課題に挑戦していく。それが結局、顧客のために貢献する種（シーズ）になっていくわけですね。

浪岡 モノづくりというのは良いか悪いか、結果がすぐに出ます。だから楽しいんですね。結果が良ければお客様が喜んでくれる。そうすると、イコールお金で帰ってきますから、それを資金に、また次の研究開発ができる。そこが一番わくわくしますね。お客様を驚かしてやりたいと。

—とにかく「驚かしてやりたい」というのがいいですね。本日はご多忙の中、貴重なお時間をいただきありがとうございました。ますますのご活躍とご発展をお祈りいたします。

(編集部：柳 忠雄)

(有)ベストテクニカル

〒329-4217 栃木県足利市駒場町4-1
TEL 0284-90-2611、FAX 0284-90-2612
<http://www.best-plan.biz>